

平成31年度 年間授業計画

1 第2学年 国語総合 2単位

2 担当教員

3 教科・科目のねらい

- 幅広い時代の文章を読み、主旨や心情を的確に理解し、豊かに考える力を育てる。
- 自己の存在を見つめ、自己を様々な形で表現し、相手に伝える力を育てる。
- 高校生として漢字や語句、古典漢文の基礎知識を身に付けさせる。

4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	<ul style="list-style-type: none"> 古文 和歌（万葉・古今・新古今） 古文『伊勢物語』 漢字・語句の知識習得 計12時間	<ul style="list-style-type: none"> 和歌文芸の継承性を認識する。 古文の読みに慣れ、話の面白さを知り、人物の心情や情景を表現に即して読み味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章表現や登場人物の心情についての的確な理解 古文読解の初歩的知識の習得 漢字・語句の的確な知識習得
	<ul style="list-style-type: none"> 小説『ドライクリーニング』 表現活動「情報を読み取る」 漢字・語句の知識習得 計12時間	<ul style="list-style-type: none"> 小説に描かれた様々な感情表現を読み取り自らの視点を持つ。 教材の内容を自らの生活や知識と関連づけて解釈する。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の主旨や登場人物の心情についての的確な理解 表現力を身につける工夫 漢字・語句の的確な知識習得
2	<ul style="list-style-type: none"> 小説『富嶽百景』 詩歌『十五の心—短歌抄』 評論『時間と自由の関係について』 漢字・語句の知識習得 計14時間	<ul style="list-style-type: none"> 小説や詩歌に描かれた様々な感情表現や状況描写を的確に読み取る。 教材の内容を自らの生活や知識と関連づけて解釈する。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の主旨や作者の心情についての的確な理解 韻文における表現技法の理解 漢字・語句の的確な知識習得
	<ul style="list-style-type: none"> 漢文『唐詩十首』 小説『鏡』 漢字・語句の知識習得 計16時間	<ul style="list-style-type: none"> 漢詩独特の表現から、情景描写や心情表現の在り方を学ぶ。 文章の内容を的確に理解し、その主旨を自らの言葉で表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢文表現についての理解 文章の主旨や登場人物の心情表現への的確な理解 漢字・語句の的確な知識習得
3	<ul style="list-style-type: none"> 古文『木曾の最期』 漢字・語句の知識習得 評論「生物の多様性とは何か」 計16時間	<ul style="list-style-type: none"> 人間ドラマの通時性を知る。 評論の読解を通して、筆者の論理展開、読者を説得する方法（根拠の布置のしかた）を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情についての的確な理解と表現力定着 筆者の論の進め方を理解する 漢字・語句の的確な知識習得

5 使用教科書・副教材他

使用教科書： 精選国語総合（東京書籍）

副教材： プレミアムカラー国語便覧（数研出版）

新常用漢字必携パーフェクトクリア（尚文出版）

6 評価方法・観点

- ① 学期の定期考査での得点を評価における根本とし、その他に平常点（※学習課題や授業ノートの記入の具合、授業への参加状況等を点数化する）を加えて、学期ごとに5段階の評価を行う。
- ② 学年末では、1～3学期それぞれの上記①を総合化して、最終的な評価を5段階で行う。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。